令和3年度 西播磨圏域自立支援協議会 事業報告

1. 西播磨圏域自立支援協議会 全体会

【令和3年度】

全体会は令和2年度と同様、新型コロナウイルス感染拡大予防のため開催は中止となった。役員改選や令和2年度事業報告などの議題に関する内容の書面を配布した。

2. 西播磨圈域自立支援協議会 市町部会

【令和3年度(2回18名)】

市町部内は年4回の開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大により、2回のみと実施となった(うち、1回はフォローアップ研修と合同開催)。

令和2年度の西播磨圏域自立支援協議会の事業報告や第6期障害福祉計画についての概要報告、情報交換を行った。

開催日時	開催場所	主なテーマ
R3.12.21	龍野庁舎	1. 令和2年度西播磨圏域自立支援協議会 事業報告に
10:00~11:30	第5会議	ついて
(12名)	室	2. 第6期障害福祉計画について (概要報告)
		3. 情報交換 (重症心身障害児向け通所支援事業所の確保
		について、医療的ケア児等に関するコーディネーターの
		各市町での配置状況について、地域生活支援事業の必須
		事業である「自発的活動支援事業について)
R4.2.9	リモート	1. フォローアップ研修「高齢者と暮らす病気や障害を抱
13:30~15:00		える方への対応方法 ~介護保険に学び、連携するため
(6名)		に~」

3. 西播磨圏域自立支援協議会 相談支援部会

【令和3年度(7回209名)】

相談支援部会は予定通り 2 ヶ月に 1 回の開催している。緊急事態宣言が出されていた、4 月、6 月、8 月は昨年度に続きリモート開催とした。10 月、12 月には緊急事態宣言の解除により、1 年ぶりに対面にて開催した。コロナ禍でもリモートにて開催し、活動を続けることができたことは大変良かった。

昨年度に続き、4市に設置されている基幹相談支援センターの連絡会議を開催し、 活動内容について報告を行った。

圏域内の相談支援事業所数 24 事業所と 4 市の基幹相談支援センター、ひょうご発達障害者支援センター上郡ブランチが参加した。部会活動としての研修会もリモートにて開催することができ、「相談支援事業と相談支援専門員~私たちの仕事~」をテーマに行った。

開催日時	開催場所	主なテーマ
R3.4.21	リモート	1. 自己紹介・相談支援事業所紹介
13:30~15:30		2. 圏域コーディネーター連絡会議より報告
(35名)		2. 特定相談支援・地域移行支援・地域定着支援の実施
		状況(2、3月分)について
		4.情報交換(報酬改定について)
R3.6.10	リモート	研修会
13:30~15:00		「相談支援事業と相談支援専門員~私たちの仕事~」
(23名)		講師:西播磨圏域コーディネーター 濱本 さとみ氏
		(形式:講義/グループ討議)
R3.6.23	リモート	1. 昨年度の活動報告について
13:30~15:30		2. 圏域コーディネーター連絡会議より報告
(31名)		3. 特定相談支援・地域移行支援・地域定着支援の実施
		状況(4、5月分)について
		4. 情報交換(福祉専門職対象防災対応力研修の案内)
R3.8.18	リモート	1. 圏域コーディネーター連絡会議より報告
13:30~15:30		2. 特定相談支援・地域移行支援・地域定着支援の実施
(30名)		状況(6、7月分)について
		3. 情報交換(スマホのトラブル対応について、他圏域
		の相談支援事業所の受け入れについて)
		4. グループによる意見交換会
R3.10.20	龍野庁舎	1. 圏域コーディネーター連絡会議より報告
13:30~15:45	第1会議	2.特定相談支援・地域移行支援・地域定着支援の実施
(28名)	室	状況(8、9月分)について
		3.情報交換(コロナ対応について、「医療的ケア児及び
		その家族に対する支援に関する法律」の研修会の案
		内、主任相談支援専門員の研修修了者の配置の確認)
R3.12.8	たつの市	1. 圏域コーディネーター連絡会議より報告
13:30~15:00	役所	2.特定相談支援・地域移行支援・地域定着支援の実施
(26名)	新館4階	状況(10、11月分)について
	会議室	3.圏域フォローアップ研修について
		4.情報交換(10月のコロナ関連のまとめについて)
R4.2.9	リモート	1. フォローアップ研修「高齢者と暮らす病気や障害を
13:30~15:00		抱える方への対応方法 ~介護保険に学び、連携する
(36名)		ために~」
		2.特定相談支援・地域移行支援・地域定着支援の実施
		状況(12、1月分)について

<基幹相談支援センター連絡会議>		
R3.11.12	リモート	1. 主任相談支援専門員の役割について
13:00~14:00		2. 主任相談支援専門員と基幹相談支援センターの連
(11名)		携について

4. 療育に関する情報交換会

【令和3年度(3回73名)】

療育に関する情報交換会は予定通り3回開催した。6月と2月は圏域内を分けてリモート開催した。10月は対面開催とリモート開催を2回に分けて開催した。

児童発達支援事業、放課後等デイサービス事業を実施する 27 事業所と障害児等療育支援事業受託事業所、ひょうご発達障害者支援センタークローバー上郡ブランチが集まり、情報交換等を行った。コロナ禍のため参加が難しくなっている事業所があった。

開催日時	開催場所	主なテーマ
刑准口时	用催物刀	工/よ/ *
R3.6.8	リモート	1. オンライン会議における Webex の操作方法につい
10:00~11:30		て
(14名)		2. 事業所紹介
R3.6.18		3. 昨年度の活動報告、今年度の活動内容について
10:00~11:30		4. 情報交換(報酬改定について、コロナに関すること
(13名)		について、連携に関することについて)
R3.10.15	龍野庁舎	1. 各事業所より報告
10:00~11:50	第1会議室	2. 情報交換(コロナに関することについて、定員満員
(13名)		時に新規利用希望者の対応について)
R3.10.19		
10:00~11:30	リモート	
(12名)		
R4.2.8	リモート	1. 各事業所より報告
10:00~11:30		2. 情報交換(10 月のコロナ関連のまとめ)
(11名)		
R4.2.22		
10:00~11:30		
(10名)		

5. 地域当事者交流会

【令和3年度(実施なし)】

今年度も企画、運営はそれぞれのブロックで実施予定であったが、新型コロナ感染症の影響もあり、開催できなかった。

6. 研修会

【令和3年度(1回55名)】

今年度は、県の予算を活用し、圏域フォローアップ研修を2月9日に開催した。「高齢者と暮らす病気や障害を抱える方への相談対応~介護保険に学び、連携するために~」をテーマに高齢者の親と同居する病気や障害のある方の相談や部屋から外に出ることのできない、いわゆる引きこもりといわれる方の相談への支援方法などを介護保険から学び、連携していく機会とした。

開催日時	開催場所	主なテーマ
R4.2.9	リモート	「高齢者と暮らす病気や障害を抱える方への対応方法
13:30~15:00		~介護保険に学び、連携するために~」
(55名)		講師:相生市障害者基幹相談支援センター 菅 昭宏 氏
		相生市地域包括支援センター 浦部 健一 氏

7. その他

障害児計画相談支援に関する連絡会(*自主開催)

【令和3年度(3回38名)】

部会としては位置付けられていないが、障害児相談支援事業を実施している 17 事業所と基幹相談支援センターが障害児計画相談支援に関する連絡会を開催した。

障害児の相談支援について情報交換を中心に定期的に行われた。今年度は相談支援 事業所にじが事務を担当し、開催案内の送付、出席者の取りまとめ、当日の配布資料 の準備等を行った。

開催日時	開催場所	主なテーマ
R3.6.30	リモート	意見交換
13:30~14:30		
(17名)		
R3.10.20	龍野庁舎	通所サービス事業所の増加と利用機能の増加、それ
10:30~11:50	第5会議室	に伴う障害児計画相談について
(14名)		
R4.2.9	リモート	意見交換
10:30~11:45		
(10名)		